



朝晩の冷え込みが一段と増し、木々の紅葉が美しく映える季節となりました。10月から後期が始まっています。学生達は新たな気持ちで学びに取り組んでいます。農業実習では夏から育ててきた作物の収穫や管理を行いながら、次の季節に向けて冬野菜の準備も進めています。土作りや苗の植え付けを通して、農業の営みが季節と深く結びついていることを実感しているようです。また、通常授業も本格的に再開し、それぞれの教科に意欲的に取り組む姿が見られます。日々の積み重ねを大切にしながら、後期の学びをより充実させていきたいと考えています。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期ですが、健康に留意しながら、学生が学びを深めていけるよう支えてまいります。

【11月の行事予定】

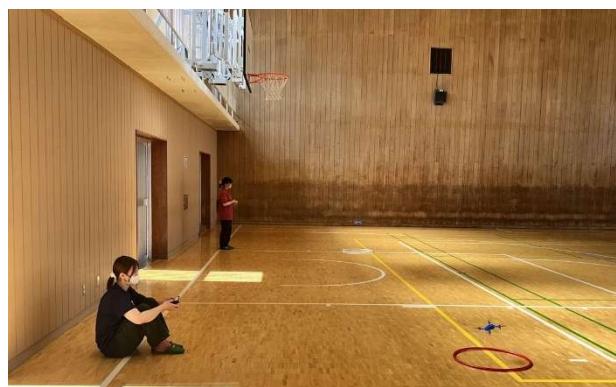
11月15日（土） オープンキャンパス⑪
11月28日（金） せんがく便り12月号発行

【10月の活動報告】**○スマート農業**

スマート農業の授業では農業用ドローンを想定して、トイドローンを使って操縦練習を行いました。前回の練習から時間が空いたため、最初は操縦に少し苦戦していましたが、後半になると感覚を取り戻し、スムーズに操作できるようになっていました。チームを組んでリレーなどゲーム感覚で練習を行いました。



【スマート農業1】



【スマート農業2】



【スマート農業3】



【スマート農業4】

○農業実習

10月に入り、稻刈りの季節を迎えました。田んぼでは黄金色に実った稻穂を前に、学生がコンバインを使用して収穫を始めています。初めて操作するコンバインに苦戦しながらも頑張って稻刈り実習を行っています。同時に畑では冬野菜の準備も行っています。ダイコンの播種から間引き、葉菜類(キャベツ、ハクサイ、ブロッコリー、カリフラワー)などの植え付けなど、季節の移ろいとともに学びも深まっています。



【稻刈り 1】



【稻刈り 2】



【稻刈り 3】



【稻刈り 4】



【穀摺り 1】



【ハクサイの定植 1】



【ハクサイの定植 2】



【ダイコンの間引き】

